

## 事業所における自己評価結果

事業所名		生活クラブ風の村あかとんぼ飯野					
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が活動室等のスペースとの関係で適切であるか。	50%	50%	0%		トイレが1箇所の為時間帯によっては混み合ってしまう。 建物の関係でトイレを増やしてほしいが難しい。
	2	利用定員や利用者の状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	67%	33%	0%		職員の数にもう少し余裕があるともっと個別の対応がしてあげられると思う。
	3	事業所内は利用者が主体的に過ごせるような工夫（配置・掲示等）がなされているか。また、事業所の設備等は障害特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	50%	50%	0%	工夫されていると思う点 季節に応じた環境整備、利用者が積極的に行うことのできるお手伝い掲示、イラストや写真を活用したカード・ペーパー	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、利用者の活動に合わせた空間となっているか。	67%	33%	0%	部屋数やその日の利用者さんの特性によって毎日職員みんなで話し合い工夫しながらより過ごしやまいようにしている。	苦手な利用者さんと利用日が重なっている時それぞれが楽しめる空間を作る苦勞している。
	5	必要に応じて、利用者が個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%	0%	個々の特性に配慮できる範囲で環境を日々見直したり、整えたりできている。	
業務 改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	67%	33%	0%		
	7	利用者向け評価表により、家族等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	0%	長い利用者さんが多く保護者とのコミュニケーションも良好だと思う。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	0%	何でも相談できる風通しの良い事業所だと思う。 毎日同じ職員が出勤しているわけではないので出勤時には気づいたことや聞きたいことを話すようにしている。コミュニケーションをしっかりとるように心掛けている。	利用者さんの特性を考えるとそれぞれ対応できるように職員を増やしてほしい。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	0%	法人内の他障害児者サービス事業所が事業所運営状況をチェックし、改善に繋げています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	0%	定期的な研修、フィードバックを含めきちんと過半数の参加があり、改善、検討も行われていると感じる。	
適切 な 支 援 の 提 供	11	こども支援の事業においては、適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0%	100%	0%	2024年度内に作成、公表予定です。	
	12	個々の利用者に対してアセスメントを適切に行い、利用者や家族等のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	100%	0%	0%		
	13	個別支援計画を作成する際には、児発管・サビ管だけでなく、支援に関わる職員が共通理解の下で、利用者の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	0%		
	14	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	0%		
	15	利用者の適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83%	17%	0%		
	16	こども支援の事業においては、個別支援計画には、ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	33%	67%	0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	17%	83%	0%		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	0%		
	19	利用者の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	17%	66%	17%	事務連絡というかたちで送迎時の気になったこととか保護者からの話など共有している。	送迎や時短職員等、退勤時間にズレがある点や利用者がある為、振り返り等の時間は現状毎日持つことが難しい為、日ごとの振り返り欄作成などkintoneにてあげられる場所を設定するのちよいかもれない。また職員間申し送りスレッドの活用を充実させ、振り返りを混ぜ込む等あれば、手軽に振り返りが出来るかなと考えます。

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	0%	支援記録の自由記述欄にもこどもの活動の様子や体調等、小さな伝達も小まめに保護者へ報告伝達がされている。記載した上で更に送迎職員からも口頭で報告伝達をする等の対応がきちんとされてると感じる。また保護者とのやり取りの職員共有もkintone化により、円滑に情報を習得できるようになったことはとても業務改善に繋がった。	
	23	定期的にモニタリングを行い個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	83%	17%	0%		
	24	相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その利用者の状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	0%	関係機関との会議には児童発達管理責任者や管理者、常勤児童指導員が参加しています。	
関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	67%	33%	0%		
	26	こども支援の事業においては、併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	83%	17%	0%		
	27	こども支援の事業においては、就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	0%	全ての利用者に対して開催は出来ていないが、必要に応じて利用開始前に担当者会議を開催しています。	
	28	こども支援の事業においては、地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	0%	当該センターへ訪問して、事業所の実態共有や課題に対して相談に乗って頂きました。	
	29	こども支援の事業においては、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0%	67%	33%		
	30	日頃から利用者の状況を家族と伝え合い、課題（発達状況・健康状態等）について共通理解を持っているか。	100%	0%	0%		
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0%	100%	0%		
保護者への説明等	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	0%	契約時において説明を行っています。	
	33	個別支援計画を作成する際には、利用者や家族の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	83%	17%	0%		
	34	個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、家族から同意を得ているか。	100%	0%	0%	契約時において説明を行っています。	
	35	定期的に、家族等から悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	0%		
	36	父母の会の活動を支援することや、家族会等を開催する等により、家族同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	83%	17%		
	37	利用者や家族等からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、利用者や家族等に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	0%		
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利用者や家族等に対して発信しているか。	100%	0%	0%		
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	0%		
	40	障害のある利用者や家族等との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	0%		
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	83%	17%		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	0%		
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	0%		
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の利用者の状況を確認しているか。	100%	0%	0%		
	45	食物アレルギーのある利用者について、医師の指示書に基づく対応がされているか。	83%	17%	0%		
	46	こども支援の事業においては、安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83%	17%	0%		
	47	こども支援の事業においては、こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	83%	17%	0%		防災、防犯マニュアルや、非常災害、感染対策マニュアル等事業所内にて研修や机上訓練、また研修等は行われているが、安全計画含む保護者への周知については伝達、事前共有が不足している、また保護者は把握されていないと感じている。
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	0%		
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	0%		

50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、利用者や家族等に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	50%	50%	0%		
----	--	-----	-----	----	--	--

## 事業所における自己評価総括表

公表日：2025年3月20日

○事業所名	生活クラブ風の村あかとんぼ飯野			
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		～	2024年12月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2024年12月3日		～	2024年12月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月5日			

### ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋数やその日の利用者さんの特性によって毎日職員みんなで話し合い工夫しながらより過ごしやすいようにしている。 個々の特性に配慮できる範囲で環境を日々見直したり、整えたりできている。	決して十分な活動環境・職員配置ではない場面もありますが、事業所会議やカンファレンス、朝礼等において都度微調整をしながら、利用者にとって最良の活動環境を提供しようと努めています。	弱みにも記載がある通り、建物の老朽化・トイレが少ない・手狭感に対応するため移転も含めた検討を行います。
2	定期的な研修、フィードバックを含めきちんと過半数の参加があり、改善、検討も行われていると感じる。	出来る限り全職員が参加できるよう、オンライン環境での実施にも取り組んでいるとともに、受講レポートをまとめることや意見交換の場を設けることで受講して終わりにならないように努めています。	法令で定められている研修や訓練が非常に多くあるが、職員が必要と感じている内容の研修の一つでも多く取り組んでいきます。
3	事務連絡というかたちで送迎時の気になったことか保護者からの話など共有している。 支援記録の自由記述欄にもこどもの活動の様子や体調等、小さな伝達も小まめに保護者へ報告伝達がされている。記載した上で更に送迎職員からも口頭で報告伝達をする等の対応がきちんとされてると感じる。また保護者とのやり取りの職員共有もkintone化により、円滑に情報を習得できるようになったことはとても業務改善に繋がった	ICTを進め、可能な部分から記録や情報共有をクラウド化しています。	ICT機器に対して苦手意識のある職員のフォローやレクチャーをさらに進めることや、休日や時間外のアクセスが生じないで済むように取り組みます。 毎日振り返りの時間は持つことが難しい為、振り返り記入欄を設定するのも良い。手軽に振り返りが出来るかなど考える。といった意見もあるため、具体化して行きます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	トイレが1箇所の為時間帯によっては混み合ってしまう。 建物の関係でトイレを増やしてほしいが難しい。 苦手な利用者さんと利用日が重なっている時それぞれが楽しめる空間を作る苦労している。	建物の老朽化やトイレが少ない、手狭感があります。	移転も含めた検討を行います。
2	防災、防犯マニュアルや、非常災害、感染対策マニュアル等事業所内にて研修や机上訓練、また研修等は行われているが、安全計画含む保護者への周知については伝達、事前共有が不足している、また保護者は把握されていないと感じている。	今年度から義務化された取り組みが十分に浸透されていないことが要因と思われます。	毎月の広報誌において周知することを徹底するとともに、職員間でも目的や手段の再共有を行います。
3	職員の人数にもう少し余裕があるともっと個別の対応がしてあげられると思う。 利用者さんの特性を考えるとそれぞれ対応できるよう職員を増やしてほしい。	職員によって、評価に差がある部分であると感じます。	目指すべき支援のレベルの共通認識が必要だと思えます。ガイドライン等を参考にしながら、目標とする姿を討議して行きます。

## 2024年度 生活クラブ風の村あかとんぼ飯野 利用者アンケート結果

アンケート実施期間：2024年12月2日～12月13日

回収数／配布数：13／23

回収率：56.5%

### 《環境・体制整備》

※下段の（ ）内は回答数です。

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	84% (11)	8% (1)	8% (1)	0% (0)
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
3	事業所内はこどもたちが主体的に過ごせるような工夫(配置・掲示等)がなされていると思いますか。また、事業所の設備等は障害特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	77% (10)	8% (1)	15% (2)	0% (0)
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こどもたちの活動に合わせた空間となっていると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
<b>【「環境・体制整備」に関するご意見】</b> ・建物の老朽化が気になります。 ・狭いと思う。					

### 《支援の内容》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
6	事業所が公表している支援プロ	支援プログラムが未完成のため、今年度、			

	グラム(※)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	当該項目については調査対象外としました。			
7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されていると思いますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
8	個別支援計画は、「本人支援」「家族支援」「移行支援」の各項目において必要で適切な目標と具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
10	事業所の活動プログラムは一定の目的を持って適切に行われ、こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせ、固定化されないよう工夫されていると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
11	利用者同士以外のこどもと活動する機会がありますか。	15% (2)	31% (4)	54% (7)	0% (0)
【「適切な支援の提供」に関するご意見】					
・ボッチャみたいな体を動かすものやできる子はボードゲームやトランプとかどうでしょう					

《事業所の対応》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
13	個別支援計画を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※)等)や家族等も	54% (7)	8% (1)	38% (5)	0% (0)

	参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。				
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
18	保護者会・きょうだい向けイベントの開催等により、保護者同士・きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族・きょうだいへの支援がされていますか。	61% (8)	8% (1)	31% (4)	0% (0)
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
【「事業所の対応」に関するご意見】					
.					

《非常時等の対応》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いけない	無回答
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	92% (12)	0% (0)	8% (1)	0% (0)
26	事故等(怪我等を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85% (11)	0% (0)	15% (2)	0% (0)
【「非常時等の対応」に関するご意見】					
.					

《満足度》

No.	設問	はい	いいえ	どちらとも いけない	無回答
27	お子様は安心感をもって通所していますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
28	お子様は通所を楽しみにしていますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
29	事業所の支援に満足していますか。	100% (13)	0% (0)	0% (0)	0% (0)
【「満足度」に関するご意見】					
・帰りの引渡しの際の様子を話して下さるのはとても安心できます。職員の方にも話しやすい事業所で助かります。					



- 困ったことがある時には、職員さんが親身になって相談に乗ってくださりとても助かっています。また、相談内容を職員さんの間ですぐに共有してくれるので、安心して利用することができます。
- 何か問題があるとすぐに対策を検討してくれる。

《その他のご意見》

- 18歳以上の障害者への支援就労もやって欲しいです！